



校長先生へ

いつも、校長室に遊びに行かせてくださり、ありがとうございます。そして、いつも満面の笑顔で迎えてくださる校長先生が私は大好きです。

低学年のころ、先生からドラムを教えていただくために校長室に行ったのが校長室に出入りするきっかけでした。それから毎年のように自由研究を見せに行ったり、先生の新聞を作るためにインタビューしたり、校長先生との時間は私の学校生活に欠かせません。

私はいつも学校のことを両親に話しますが、校長先生と学校の行事のことを話すのは、それとは違った会話の楽しさがあります。それは、きっと学校行事を経験した先生ならではの視点、かわるからだと思います。



私は校長先生と話した時に、自分の経験が学校の物語に刻まれていくことに気づかされます。先生が私たちに伝えてくださる「学校は楽しい場所」になるような毎日を送ることは、正直大変さもありますが、やればやるほどその真髄を理解できる気がします。

先生の記憶に残る生徒の一人になれるように、これからの学校生活もがんばります。残りの半年間もどうぞよろしくお願いいたします。

藤本 怜央菜

